

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第24回理事会

平成9年2月

第24会理事会議事録

(理事会／運営審議会／呼びかけ人会合同会議)

財団法人女性のためのアジア平和国民基金

1、開催日時・場所

平成9年2月12日(水) 18:00~21:30

全日空ホテル 青雲の間

2、出席者

- ▼理事会 原理事長、有馬副理事長、金平理事、山口理事、橋本監事
- ▼運営審議会 高崎委員長、中嶋委員、野中委員、林委員
- ▼呼びかけ人会 衛藤氏、高橋氏、野田氏、和田氏
- ▼オブザーバー 宮崎氏、
内閣官房外政審議室／門司審議官、東審議官、鈴木事務官
外務省アジア局地域政策課／梅田課長、中村事務官
- ▼事務局 安齋総務部長、多賀業務第一部長、松田業務第二部長、
原田事務局員、高橋事務局員、岡事務局員、間仲事務局員

3、議事録署名人

有馬副理事長

金平理事



原 文 彦 律

4、議事次第

■報告および審議事項

▼フィリピン司法省グチャレス検事の挨拶

- ・フィリピンにおける被害者の認定作業に関わっている、司法省のグチャレス検事が外務省の招聘で来日。会議開始前に出席者の前で挨拶した。

▼韓国について

- ・韓国での1月11日の実施以降の状況について、韓国チームより報告がなされた。

▼台湾について

- ・昨年夏以降の台湾の被害者をめぐる状況について、台湾チームより報告がなされた。

▼フィリピンについて

- ・フィリピンにおける医療福祉支援事業の具体的手順に関し、基金と比社会開発省間で行っている話し合いについて、フィリピンチームより報告がなされた。

▼基金の「見解」について

- ・「見解」文案と発表の手法等について、運営審議会での議論経過をふまえて審議した。
- ・審議の結果、和田呼びかけ人の名前で「基金ニュース」に見解を掲載することが承認された。

▼「慰安婦」関係資料委員会について

- ・①「米国公文書館での資料調査研究」と②「金原資料および大塚資料の調査研究」について、それぞれ浅野豊美氏と波多野澄雄氏に委託することが承認された。

▼広報・啓発ビデオの制作について

- ・「従軍慰安婦」問題、女性尊厳事業への理解を促進することを目的に、広報・啓発ビデオの制作を行うことが承認された。

▼新聞広告出稿について

- ・これまでの事業の実施状況等を報告し、募金活動への理解を促進することを目的に、全国紙等に新聞広告を出稿することが承認された。

▼「女性の人権に関わる今日の問題への自立支援事業」助成について

- ・助成審査会による審査の結果、「犯罪被害者支援」等、11の事業に対し総額86,411,000円の助成を行うことを決定したことが報告され、承認された。

▼次回三者合同会合… 2月24日(月)18:00～。